

2024年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月11日  
東

上場会社名 株式会社エッチ・ケー・エス 上場取引所  
 コード番号 7219 URL <https://www.hks-global.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水口 大輔  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 木本 慎也 (TEL) 0544-29-1111  
 定時株主総会開催予定日 2024年11月28日 配当支払開始予定日 2024年11月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年11月28日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期の連結業績(2023年9月1日~2024年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	9,004	△2.6	418	△34.5	476	△34.3	347	△22.9
2023年8月期	9,241	7.1	637	19.7	725	0.7	451	△9.1

(注) 包括利益 2024年8月期 459百万円(△15.1%) 2023年8月期 541百万円(△13.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年8月期	245.77	—	3.4	3.6	4.6
2023年8月期	318.78	—	4.6	5.5	6.9

(参考) 持分法投資損益 2024年8月期 — 百万円 2023年8月期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	13,340	10,318	77.3	7,292.61
2023年8月期	13,345	9,990	74.6	7,040.05

(参考) 自己資本 2024年8月期 10,318百万円 2023年8月期 9,960百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年8月期	380	△12	△243	1,522
2023年8月期	694	△822	△329	1,394

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年8月期	—	0.00	—	80.00	80.00	113	25.1	1.2
2024年8月期	—	0.00	—	65.00	65.00	91	26.4	0.9
2025年8月期(予想)	—	0.00	—	65.00	65.00		30.7	

(注) 2023年8月期期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 記念配当 30円00銭

3. 2025年8月期の連結業績予想(2024年9月1日~2025年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
第2四半期(累計)	4,310	2.4	45	△60.0	55	△64.5	35	△71.5	24.73
通期	9,330	3.6	390	△6.7	400	△16.1	300	△13.7	212.02

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有  
 新規 — 社(社名) 、除外 2 社(社名) HKS(Thailand) Co., Ltd.、  
 HKS SP Ltd.

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年8月期	1,600,000株	2023年8月期	1,600,000株
② 期末自己株式数	2024年8月期	185,100株	2023年8月期	185,100株
③ 期中平均株式数	2024年8月期	1,414,900株	2023年8月期	1,414,929株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年8月期の個別業績(2023年9月1日~2024年8月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	7,335	△1.3	289	△37.8	396	△40.2	309	△28.2
2023年8月期	7,432	9.1	466	28.7	663	12.7	431	1.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年8月期	218.79		—					
2023年8月期	304.89		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年8月期	11,838		9,258		78.2	6,543.21		
2023年8月期	12,051		9,043		75.0	6,391.67		

(参考) 自己資本 2024年8月期 9,258百万円 2023年8月期 9,043百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項については4頁「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	15
(継続企業の前提に関する注記) .....	15
(追加情報) .....	15
(セグメント情報等) .....	15
(1株当たり情報) .....	17
4. 個別財務諸表 .....	18
(1) 貸借対照表 .....	18
(2) 損益計算書 .....	20
(3) 株主資本等変動計算書 .....	21

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、一部に弱めの動きがみられるものの、景気は緩やかに回復しました。今後も海外経済が緩やかな成長を続けるもとの、緩和的な金融政策などを背景に、所得から支出への前向きな循環メカニズムが徐々に強まることから、景気は緩やかな回復が続くとみられていますが、海外の経済・物価動向や資源価格の動向、あるいは企業の賃金・価格設定行動の積極化による影響等、わが国の経済・物価をめぐる不確実性は引き続き高い状況にあります。また、ウクライナや中東情勢の状況次第では、海外経済への下押し圧力が高まり、わが国経済にも影響するリスクがあります。

海外経済は、総じてみれば緩やかに回復しています。米国では景気は拡大し、先行きにおいても拡大の継続が期待されますが、物価上昇率の下げ止まりにともなう景気下振れリスクには留意する必要があります。中国では、政策効果により供給の増加がみられるものの、景気は足踏み状態となっており、今後も足踏み状態が続くと見込まれています。さらに、不動産市場の停滞や物価下落の継続による影響等に留意する必要があります。タイ王国では、景気の持ち直しに足踏みがみられています。英国では、景気に持ち直しの動きがみられますが、高い金利水準の継続にともなう景気の下振れリスクに留意する必要があります。また、中東地域をめぐる情勢にも留意する必要があります。

このようななか、当社主力であるアフターマーケット事業におきましては、アフターコロナにともなう消費行動の多様化の影響等から、当社最大の海外マーケットである米国市場を中心に、実需の減少、および現地代理店の在庫調整による引き合いの減少がみられました。消費行動の変化に対し、当社では、東京オートサロンをはじめとした国内各種イベントへの出展や、オリジナルイベントへの取り組みを進めるとともに、米国のSEMAショーやPRIショー、中国のGTショー等、各国で開催される主要なイベントでもデモカーや新製品の積極的な露出を試みたほか、新製品の上市による需要の掘り起こしにも注力し、結果国内市場では、前期比増収を確保いたしました。米国市場、および景気の足踏みが続く中国市場をはじめとする一部地域向けの売上高の落ち込みをカバーしきれず、海外市場では前期比で減収となりました。以上の結果、アフターマーケット事業における売上高は前期を下回りました。

アフターマーケット以外の分野につきましては、コロナ禍の影響が薄まったことによる、委託企業からの製造受託売上や開発受託売上の増加はありましたが、ガソリンとガス燃料とを併用させるBi-Fuel事業の縮小等が影響したこと等から、売上高全体では前期を下回りました。以上の結果、当連結会計年度における連結売上高は9,004百万円（前期比2.6%減）となりました。

損益面では、円安の進行により、外貨建て売上高の円換算値での増加が売上総利益を押し上げた部分はありませんでしたが、物価高による原材料や消耗品等の仕入コストの増加に加え、賃上げの影響等もあり、売上総利益率は40.6%と、前期を0.4ポイント下回りました。販売費及び一般管理費では、主に北米向けの売上の減少や運賃相場下落により、販売運送費が前期比で大きく減少しましたが、昇給にともなう人件費の増加や、販促活動の推進にともなう広告宣伝費の増加、設備投資にともなう減価償却費の増加等により、販売費及び一般管理費全体では前期比89百万円の増加となりました。以上のことから、営業利益は418百万円（前期比34.5%減）となりました。

また、経常利益は476百万円（前期比34.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は347百万円（前期比22.9%減）となっております。親会社株主に帰属する当期純利益の減益幅が営業利益や経常利益の減益幅を下回った要因には、特別損益において製品補償引当金の戻入益が発生したことや、前期にて特別損失に計上した製品補償費がなくなったこと、および車両等の売却を通じ、固定資産売却益の計上があったこと等があげられます。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5百万円減少し、13,340百万円となりました。このうち流動資産は、前連結会計年度末に比べ615百万円増加し、6,912百万円となりました。これは主に、お客様をお待たせしない体制を作るための政策的な在庫の積み増しにより棚卸資産が173百万円、売掛金が171百万円、有価証券が127百万円、それぞれ増加したことによるものです。固定資産は、前連結会計年度末に比べ620百万円減少し、6,428百万円となりました。これは主に、投資有価証券が667百万円減少したことによるものです。なお、有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ115百万円増加しており、これは主に建設仮勘定と、機械装置及び運搬具の増加によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ333百万円減少し、3,022百万円となりました。このうち流動負債は、前連結会計年度末に比べ358百万円減少し、2,085百万円となりました。これは主に、その他流動負債が334百万円増加したものの、電子記録債務等の振り出しから満期日までの期間を短縮したことにより、電子記録債務が301百万円、短期借入金が132百万円、未払法人税等が127百万円、支払手形及び買掛金が100百万円、それぞれ減少したことによるものです。固定負債は、前連結会計年度末に比べ25百万円増加し、937百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ328百万円増加し、10,318百万円となりました。これは主に、配当金の支払が113百万円ありましたが、親会社株主に帰属する当期純利益が347百万円あったことによる利益剰余金の増加によるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）残高は、前連結会計年度末に比べ127百万円増加し、1,522百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果取得した資金は380百万円（前期は694百万円の取得）となりました。これは主に、仕入債務の減少額412百万円、法人税等の支払額290百万円等の資金の減少要因がありましたが、減価償却費666百万円、税金等調整前当期純利益525百万円等の資金の増加要因があったことによるものです。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は12百万円（前期は822百万円の使用）となりました。これは主に、有価証券の償還額1,073百万円等の収入に対し、有形固定資産の取得額615百万円、投資有価証券の取得額304百万円等の支出があったことによるものです。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は243百万円（前期は329百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額112百万円、借入金の減少額108百万円等の減少要因があったことによるものです。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりです。

	2022年8月期	2023年8月期	2024年8月期
自己資本比率(%)	72.6	74.6	77.3
時価ベースの自己資本比率(%)	21.8	25.3	21.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.7	1.2	2.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	560.8	237.2	119.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しといたしましては、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限の緩和と社会経済活動の正常化が進展し、旅行や外食、アミューズメントへの支出等、ユーザーの消費行動が多様化するなかで、巣ごもり消費の影響から堅調に推移していた当社の業績に変化が生じはじめております。また、原材料高やエネルギーコスト、消耗品等のコストの上昇に加え、人的コストの上昇等もあいまって、経営環境はますます厳しさを増しております。このような環境下においては、お客様の需要をいち早くとらえ、その需要に適した商材をタイムリーに市場に提案することで、売上の機会を最大化し、収益性を高めることの重要性がますます高まってまいります。また、既存のマーケットにとらわれず、海外販路を中心とした新しい販売エリアの拡充や、新しいカテゴリーへの進出等による新規需要の掘り起こしも、重要なテーマとなります。

さらに、アフターマーケットにおいては、各自動車メーカーからリリースされた新型車向けの商材をいち早く上市し、パーツをお待ちのお客様にお届けできる体制を整えた企業が先駆者として大きな収益を得る傾向にあります。今後の発表が予想されているトヨタGR86やGRスープラ、スバルBRZ、スズキスイフトスポーツ等、ビッグネームのフルモデルチェンジをはじめ、ホンダプレリウドやスズキカブチーノの復刻、トヨタGRスターレットやホンダS1000の発表等、アフターマーケットを大いに活性化しうる新型車のリリースで得られる収益を最大化するためには、商材の企画・開発から製造までを迅速に立ち上げる体制のさらなる強化が、ますます重要な課題となります。

当社におきましては、お客様の需要にいち早くこたえるための製・販・技一貫体制をさらに深化させるとともに、お客様と直に触れ合う機会を増やし、お客様のニーズを深掘りして体験・体感に訴えるものづくりへとつなげていくことで、需要に即した新規商材の企画・開発・提案に取り組んでまいります。新規商材の立ち上げ時には、スムーズな製品の製造・在庫化により、欠品の発生による機会損失を抑え、より多くの商機をつかむため、需要予測の精度向上や、社内協業体制の強化などの取り組みも進めてまいります。

また、スポーツカー向けにとどまらず、RVやオフロード車両等にむけた商材の展開や、代理店の新設等による新しい国や地域への販路開拓等を通じ、お客様の裾野を拡げることで、売上高の伸展に努めてまいります。さらには、当社の企画力・開発力や、充実した研究設備等、当社の強みを活かせる開発受託事業の分野の拡充にも、ますます力を入れてまいります。

こうした状況を踏まえ、次期の連結売上高は9,330百万円(前期比3.6%増)を見込んでおります。連結営業利益につきましては、おもに新機軸・新規商材への開発費用に加え、省力化・生産能率向上のための設備の導入や、物価高対応のための人的コストの増加等により、390百万円(前期比6.7%減)を、連結経常利益は400百万円(前期比16.1%減)を、親会社株主に帰属する当期純利益は300百万円(前期比13.7%減)を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、日本基準を採用しております。なお、今後の I F R S の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,994,836	2,122,462
受取手形	4,180	—
電子記録債権	24,965	33,821
売掛金	989,004	1,160,566
契約資産	81,917	36,351
有価証券	173,061	300,135
製品	1,785,666	1,818,139
仕掛品	359,760	331,347
原材料及び貯蔵品	646,443	815,524
その他	242,616	301,968
貸倒引当金	△5,461	△7,845
流動資産合計	6,296,991	6,912,473
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,859,138	4,955,165
減価償却累計額	△3,099,812	△3,234,543
建物及び構築物（純額）	1,759,326	1,720,621
機械装置及び運搬具	6,729,035	7,033,509
減価償却累計額	△5,583,537	△5,832,271
機械装置及び運搬具（純額）	1,145,498	1,201,237
土地	2,050,308	2,066,442
リース資産	44,243	44,243
減価償却累計額	△35,105	△39,154
リース資産（純額）	9,138	5,089
建設仮勘定	34,064	128,056
その他	2,147,142	2,198,466
減価償却累計額	△1,977,230	△2,036,657
その他（純額）	169,912	161,808
有形固定資産合計	5,168,247	5,283,256
無形固定資産		
その他	153,381	109,152
無形固定資産合計	153,381	109,152
投資その他の資産		
投資有価証券	1,337,404	670,230
長期貸付金	13,050	5,000
繰延税金資産	285,390	265,603
その他	92,334	95,907
貸倒引当金	△1,087	△1,041
投資その他の資産合計	1,727,092	1,035,699
固定資産合計	7,048,721	6,428,108
資産合計	13,345,712	13,340,581

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	311,671	210,971
電子記録債務	631,322	329,605
短期借入金	480,740	348,046
リース債務	4,498	4,122
未払法人税等	167,716	40,464
賞与引当金	103,727	109,376
製品補償引当金	103,210	66,920
その他	640,988	975,535
流動負債合計	2,443,875	2,085,043
固定負債		
長期借入金	386,870	410,824
リース債務	5,153	1,030
役員退職慰労引当金	62,390	55,800
退職給付に係る負債	457,155	469,568
固定負債合計	911,568	937,223
負債合計	3,355,444	3,022,266
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金	963,000	993,088
利益剰余金	8,261,296	8,495,851
自己株式	△351,086	△351,086
株主資本合計	9,751,960	10,016,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80,262	99,983
為替換算調整勘定	128,754	201,727
その他の包括利益累計額合計	209,016	301,711
非支配株主持分	29,291	—
純資産合計	9,990,268	10,318,315
負債純資産合計	13,345,712	13,340,581

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
売上高	9,241,362	9,004,332
売上原価	5,459,547	5,352,725
売上総利益	3,781,814	3,651,607
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	202,764	230,812
貸倒引当金繰入額	720	2,210
給料及び手当	979,312	1,035,266
賞与引当金繰入額	60,402	61,412
退職給付費用	29,822	35,180
役員退職慰労引当金繰入額	7,550	8,630
減価償却費	256,931	287,609
その他	1,606,503	1,572,480
販売費及び一般管理費合計	3,144,005	3,233,602
営業利益	637,808	418,004
営業外収益		
受取利息	1,731	3,339
有価証券利息	9,574	5,784
受取配当金	7,918	8,810
為替差益	48,608	24,881
スクラップ売却益	9,702	11,385
その他	19,156	11,478
営業外収益合計	96,691	65,680
営業外費用		
支払利息	2,987	3,384
その他	5,640	3,346
営業外費用合計	8,628	6,731
経常利益	725,871	476,953
特別利益		
固定資産売却益	7,260	23,630
補助金収入	11,498	11,833
製品補償引当金戻入益	—	34,764
特別利益合計	18,758	70,228
特別損失		
固定資産売却損	4,115	3,456
固定資産除却損	2,129	18,596
製品補償費	43,736	—
特別損失合計	49,982	22,053

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
税金等調整前当期純利益	694,647	525,128
法人税、住民税及び事業税	253,572	150,888
法人税等調整額	△22,313	11,064
法人税等合計	231,258	161,952
当期純利益	463,388	363,175
非支配株主に帰属する当期純利益	12,332	15,428
親会社株主に帰属する当期純利益	451,056	347,746

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
当期純利益	463,388	363,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,205	19,721
為替換算調整勘定	52,467	76,331
その他の包括利益合計	77,673	96,052
包括利益	541,062	459,228
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	526,781	440,441
非支配株主に係る包括利益	14,280	18,786

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	878,750	963,000	7,880,990	△350,885	9,371,854
当期変動額					
剰余金の配当			△70,749		△70,749
親会社株主に帰属する当期純利益			451,056		451,056
自己株式の取得				△201	△201
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	380,306	△201	380,105
当期末残高	878,750	963,000	8,261,296	△351,086	9,751,960

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	55,056	78,234	133,291	15,010	9,520,156
当期変動額					
剰余金の配当					△70,749
親会社株主に帰属する当期純利益					451,056
自己株式の取得					△201
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	25,205	50,519	75,725	14,280	90,006
当期変動額合計	25,205	50,519	75,725	14,280	470,111
当期末残高	80,262	128,754	209,016	29,291	9,990,268

当連結会計年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	878,750	963,000	8,261,296	△351,086	9,751,960
当期変動額					
剰余金の配当			△113,192		△113,192
親会社株主に帰属する当期純利益			347,746		347,746
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		30,088			30,088
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	30,088	234,554	—	264,643
当期末残高	878,750	993,088	8,495,851	△351,086	10,016,603

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	80,262	128,754	209,016	29,291	9,990,268
当期変動額					
剰余金の配当					△113,192
親会社株主に帰属する当期純利益					347,746
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					30,088
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	19,721	72,973	92,694	△29,291	63,403
当期変動額合計	19,721	72,973	92,694	△29,291	328,046
当期末残高	99,983	201,727	301,711	—	10,318,315

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	694,647	525,128
減価償却費	603,916	666,922
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	531	2,235
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,641	5,649
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,150	△6,590
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	22,805	12,413
製品補償引当金の増減額 (△は減少)	32,841	△36,290
受取利息及び受取配当金	△19,223	△17,934
支払利息	2,987	3,384
為替差損益 (△は益)	△6,698	8,669
固定資産除売却損益 (△は益)	△1,014	△1,576
補助金収入	△11,498	△11,833
売上債権の増減額 (△は増加)	57,793	△122,420
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△388,255	△137,513
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△27,523	△52,868
仕入債務の増減額 (△は減少)	△31,656	△412,110
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△57,561	184,143
未払消費税等の増減額 (△は減少)	8,415	29,196
その他	△19,422	△7,211
小計	867,877	631,393
利息及び配当金の受取額	20,269	19,890
利息の支払額	△2,925	△3,178
補助金の受取額	5,000	7,540
法人税等の還付額	7,171	15,329
法人税等の支払額	△203,253	△290,004
営業活動によるキャッシュ・フロー	694,139	380,969
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	△100,000	—
有価証券の取得による支出	△199,962	△200,316
有価証券の償還による収入	700,000	1,073,535
有形固定資産の取得による支出	△687,460	△615,842
有形固定資産の売却による収入	11,178	33,390
無形固定資産の取得による支出	△46,659	△9,806
投資有価証券の取得による支出	△503,979	△304,934
補助金の受取額	6,498	4,293
その他	△1,797	7,449
投資活動によるキャッシュ・フロー	△822,181	△12,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	△200,000
長期借入れによる収入	15,000	330,000
長期借入金の返済による支出	△267,458	△238,740
リース債務の返済による支出	△6,174	△4,498
自己株式の取得による支出	△201	—
配当金の支払額	△70,430	△112,721
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△17,989
財務活動によるキャッシュ・フロー	△329,263	△243,949
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,595	2,836
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△453,709	127,626
現金及び現金同等物の期首残高	1,848,545	1,394,836
現金及び現金同等物の期末残高	1,394,836	1,522,462

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

売上原価、販売費及び一般管理費の区分

組織変更に伴い、各部門の業務分掌を見直し、業務内容に応じた費用処理を行った結果、当連結会計年度より、従来販売費及び一般管理費として計上されていた金額のうちの一部を売上原価として計上し、また、売上原価として計上されていた金額のうちの一部を販売費及び一般管理費として計上しております。

当該変更により、従来の方と比べて、当連結会計年度の売上原価が18,985千円増加し、売上総利益が同額減少しております。また、販売費及び一般管理費が25,699千円減少し、営業利益が6,714千円増加しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

## 1. 製品およびサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	ヨーロッパ	北米	アジア	その他の地域	計
6,014,395	220,021	1,515,202	1,421,902	69,839	9,241,362

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	英国	米国	タイ国	中国	計
4,600,337	416	13,928	539,494	14,071	5,168,247

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称または氏名	売上高	関連するセグメント名
Turn 14 Distribution, Inc.	1,479,454	自動車等の関連部品事業

当連結会計年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

1. 製品およびサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	ヨーロッパ	北米	アジア	その他の地域	計
6,157,324	238,801	1,152,781	1,363,363	92,061	9,004,332

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	英国	米国	タイ国	中国	計
4,664,998	279	44,684	545,627	27,666	5,283,256

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称または氏名	売上高	関連するセグメント名
Turn 14 Distribution, Inc.	1,077,905	自動車等の関連部品事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額および未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり純資産額	7,040円05銭	7,292円61銭
1株当たり当期純利益	318円78銭	245円77銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	451,056	347,746
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	451,056	347,746
期中平均株式数(千株)	1,414	1,414

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当事業年度 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,308,369	1,231,433
電子記録債権	12,700	12,200
売掛金	1,347,144	1,727,985
契約資産	81,917	36,351
有価証券	173,061	300,135
製品	1,288,151	1,322,453
仕掛品	279,174	220,934
原材料及び貯蔵品	560,565	737,755
前払費用	50,621	56,042
関係会社短期貸付金	322,770	354,345
未収入金	104,256	56,470
その他	76,170	66,693
貸倒引当金	△1,808	△5,992
流動資産合計	5,603,094	6,116,807
固定資産		
有形固定資産		
建物	890,706	878,402
構築物	171,214	166,369
機械及び装置	697,689	747,953
車両運搬具	161,971	111,707
工具、器具及び備品	114,060	109,180
土地	1,758,572	1,758,572
リース資産	8,906	5,089
建設仮勘定	32,918	50,272
その他	0	0
有形固定資産合計	3,836,041	3,827,548
無形固定資産		
ソフトウェア	101,143	86,714
電話加入権	12,646	12,646
その他	30,189	94
無形固定資産合計	143,978	99,455
投資その他の資産		
投資有価証券	1,324,299	653,444
関係会社株式	878,926	896,915
長期貸付金	13,050	5,000
破産更生債権等	0	0
長期前払費用	4,793	15,134
繰延税金資産	211,977	189,814
その他	36,344	35,218
貸倒引当金	△1,087	△1,041
投資その他の資産合計	2,468,305	1,794,486
固定資産合計	6,448,325	5,721,490
資産合計	12,051,420	11,838,297

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当事業年度 (2024年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	32,869	9,108
営業外支払手形	28,953	2,950
電子記録債務	631,322	329,605
買掛金	207,675	193,372
短期借入金	300,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	151,780	224,280
リース債務	4,122	4,122
未払金	238,847	406,915
未払費用	33,043	28,576
未払法人税等	140,749	15,234
未払消費税等	—	40,187
契約負債	19,809	24,092
預り金	178,954	172,000
賞与引当金	78,917	83,478
製品補償引当金	103,210	66,920
流動負債合計	2,150,254	1,700,844
固定負債		
長期借入金	342,282	363,002
リース債務	5,153	1,030
退職給付引当金	457,155	469,568
役員退職慰労引当金	52,990	45,850
固定負債合計	857,580	879,451
負債合計	3,007,835	2,580,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金		
その他資本剰余金	963,000	963,000
資本剰余金合計	963,000	963,000
利益剰余金		
利益準備金	67,174	78,493
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	30,414	21,393
別途積立金	5,439,000	5,439,000
繰越利益剰余金	1,938,287	2,132,370
利益剰余金合計	7,474,876	7,671,256
自己株式	△351,086	△351,086
株主資本合計	8,965,540	9,161,920
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	78,044	96,081
評価・換算差額等合計	78,044	96,081
純資産合計	9,043,585	9,258,001
負債純資産合計	12,051,420	11,838,297

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
売上高	7,432,083	7,335,752
売上原価	4,291,653	4,360,981
売上総利益	3,140,429	2,974,770
販売費及び一般管理費		
販売運送費	263,410	175,902
貸倒引当金繰入額	—	4,138
給料及び手当	762,603	788,935
賞与引当金繰入額	55,248	58,962
退職給付費用	26,492	31,832
役員退職慰労引当金繰入額	7,000	8,080
減価償却費	230,629	248,402
その他	1,328,874	1,368,614
販売費及び一般管理費合計	2,674,257	2,684,867
営業利益	466,171	289,903
営業外収益		
受取利息及び配当金	117,588	86,177
有価証券利息	9,574	5,784
為替差益	45,016	—
受取賃貸料	4,092	4,092
受取事務手数料	5,652	5,367
スクラップ売却益	8,057	9,283
貸倒引当金戻入額	1,488	—
その他	9,656	6,426
営業外収益合計	201,126	117,131
営業外費用		
支払利息	2,665	3,093
為替差損	—	5,162
その他	874	2,015
営業外費用合計	3,539	10,271
経常利益	663,757	396,762
特別利益		
固定資産売却益	2,881	17,746
製品補償引当金戻入益	—	34,764
補助金収入	5,000	7,540
特別利益合計	7,881	60,051
特別損失		
固定資産売却損	4,115	327
固定資産除却損	1,839	17,713
製品補償費	43,736	—
特別損失合計	49,692	18,040
税引前当期純利益	621,947	438,773
法人税、住民税及び事業税	206,578	114,901
法人税等調整額	△16,029	14,300
法人税等合計	190,548	129,201
当期純利益	431,398	309,571

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	878,750	963,000	963,000	60,099	39,872	5,439,000	1,575,256	7,114,228
当期変動額								
利益準備金の積立				7,074			△7,074	—
剰余金の配当							△70,749	△70,749
固定資産圧縮積立金の取崩					△9,457		9,457	—
当期純利益							431,398	431,398
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	7,074	△9,457	—	363,031	360,648
当期末残高	878,750	963,000	963,000	67,174	30,414	5,439,000	1,938,287	7,474,876

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△350,885	8,605,093	54,887	54,887	8,659,980
当期変動額					
利益準備金の積立		—			—
剰余金の配当		△70,749			△70,749
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
当期純利益		431,398			431,398
自己株式の取得	△201	△201			△201
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			23,157	23,157	23,157
当期変動額合計	△201	360,447	23,157	23,157	383,605
当期末残高	△351,086	8,965,540	78,044	78,044	9,043,585

当事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	878,750	963,000	963,000	67,174	30,414	5,439,000	1,938,287	7,474,876
当期変動額								
利益準備金の積立				11,319			△11,319	—
剰余金の配当							△113,192	△113,192
固定資産圧縮積立金の取崩					△9,021		9,021	—
当期純利益							309,571	309,571
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	11,319	△9,021	—	194,082	196,379
当期末残高	878,750	963,000	963,000	78,493	21,393	5,439,000	2,132,370	7,671,256

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△351,086	8,965,540	78,044	78,044	9,043,585
当期変動額					
利益準備金の積立		—			—
剰余金の配当		△113,192			△113,192
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
当期純利益		309,571			309,571
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			18,036	18,036	18,036
当期変動額合計	—	196,379	18,036	18,036	214,416
当期末残高	△351,086	9,161,920	96,081	96,081	9,258,001